

第5回 札幌市河川環境推進会議

日時：平成25年12月18日（水）

16:00～18:00

場所：下水道庁舎1階 大会議室

会議次第

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局紹介
- 5 座長の選出・決定
- 6 座長による職務代理者の指名
- 7 議事（100分程度）
 - 1) 推進会議について（5分）
 - 2) 第二期推進会議の発足について（5分）
 - 3) 平成25年度 川に関する情報発信・普及啓発事業（20分）
(10分休憩)
 - 4) 市民と協働で実施している環境整備の取り組みについて（65分）
 - 5) 今後の推進会議（5分）
- 8 その他
- 9 閉会

第5回 推進会議の概要は以下のとおりです。

●座長・職務代理者の決定

推進会議を円滑に進め、会務を総括するために、委員の中から座長として、**碇山 恵子（いかりやま けいこ）** 委員を選出しました。また、座長が欠けた場合の職務代理者として、**岡本 康寿（おかもと みちとし）** 委員が座長より指名されました。

●河川事業課からの報告・説明

(1) 推進会議について

札幌市河川環境指針や札幌市河川環境推進会議について。第一期の実施状況説明。

(2) 第二期推進会議の発足について

委員構成紹介、第二期の現地視察会及び市民委員研修会の報告。

(3) 平成25年度 川に関する情報発信・普及啓発事業

生物観察会、パネル展、出前講座、水辺の活動発表会など今年度実績や改善点。

(4) 市民と協働で実施している環境整備の取り組みについて

うらうちない川ワークショップ結果報告、福住小学校とのかかわりについて、
ワークショップの総括について。

(5) 今後の推進会議

第二期推進会議のスケジュールについて。

●主な意見・回答等

3) 平成25年度 川に関する情報発信・普及啓発事業

- ・川の自然や災害について、社会的関心が高く発信しやすいタイミングであるため、活発に実施できれば良い。
- ・生物観察会は今後も発展させることできるよう取り組んでいただきたい。
- ・人目につきやすく、アクセスしやすい会場で事業を実施するのは効果的である。

4) 市民と協働で実施している環境整備の取り組みについて

- ・「管理は誰がやるのか」「自然豊かとは何か」というテーマは子どもにとっても良い教育素材である。
- ・当事者意識をどう育てるかが課題。
- ・工事前後の川の様子を子どもたちに見せると良いのでは。
- ・整備計画には幅広い世代の意見を取り込んでいただきたい。
- ・「多自然川づくり」の形は地域によって異なったものでよい。野生の在来種が世代交代できる環境になればよい。

「第6回 札幌市河川環境推進会議」は平成26年(2014年)12月頃の開催を予定しております。

●当日の様子

